

伊賀市立上野総合市民病院



▶ プログラムの特徴

当院は平成23年より「地域で完結できる病院」をテーマに、新しい体制作りに取り組んできました。この3年間で救急・外傷医療、消化器病診療、がん総合診療ができました。現在は内科診療部門を立ち上げています。平成26年に当院としては初めて研修医プログラムを上程しますが、「地域から未来へのキャリアアップ」をモットーにプログラムを作成します。具体的には、研修医一人一人が研修終了後のキャリアアップのために、はっきりとしたプランを持てるよう指導し、世界へ眼を向けられるような医師を育てていきたいと考えています。当院にはMMCの立ち上げに参画した三重大学名誉教授立医師がメンターの一人として加わりますので、安心して研修を続けていただけます。

▶ ローテート例

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年目	総診	内科	内科	内科	内科	産科	精神	救急	救急	救急・外傷	一般内科	消化器
2年目	画像診断・IVR	麻酔	外科	外科	がん総合診療	地域	検診・予防医学	小児	選択	選択	選択	選択

三重大学病院で研修
 上野総合市民病院・国内外関連施設で研修
 三重病院で研修

▶ 当院の概要

当院は滋賀県、京都府、奈良県の一部にも及び約20万人の医療圏を抱える伊賀地域の中核病院です。三重県災害拠点病院として認定され、平成25年には、伊賀地区で初めて三重県がん診療連携推進病院に指定されました。281床を有し、18科が診療しています。また、伊賀市健康センターが併設され、2台のPET-CTがあります。

▶ プログラムの実際

1. **三重大学病院における研修**：第1年次は三重大学病院において9ヶ月間研修していただきます。診療科としては、総合診療科、内科、小児科、救急及び希望に応じて選択必修科が研修できます。
2. **伊賀市立上野総合市民病院での研修**：第1年次の年明け1月から当院での研修が開始します。救急・外傷部門は当院が担当する伊賀地区2次救急を研修します。当院では週3日のうち、2日間は三重大学病院救急救命センター今井教授のご指導のもと救急医療を担当しています。様々な内科疾患の画像診断を駆使した初期診断から入院治療までシームレスに学ぶことができます。また、外傷に関しては整形外科、外科が担当します。内科部門は、一般内科、消化器内科、総合画像診断・IVR、がん総合診療をサブスペシャリティとして研修できます。消化器内科では、数千例の消化器がん内視鏡治療の経験を有する指導医が、消化器内視鏡手技を指導します。総合画像診断・IVRでは、一般的X線、CT、MRI診断のみならず、PET-CTを用いたがん診断、ラジオ波を用いた癌局所治療などの先端医療にも触られます。がん総合診療ではテキサス大学MDアンダーソンがん研究所で教鞭を取った経験のある当院医師が、がん集学的治療、がん免疫栄養療法を指導します。また、最近当院で開始した緩和ケアにも触れていただきます。現在新しいがんセンター病棟を改築中ですので、研修開始時には最新の病棟で研修できます。麻酔科・外科では、麻酔全般と腹腔鏡を駆使した消化器癌手術を中心に研修します。地域医療では当院訪問看護ステーションのスタッフとともに実際の在宅医療を経験できます。健診・予防医学部門では、当院健診センターで実際の健診業務に加え、PET健診、認知症ドック、脳ドックを経験し、当院で名古屋大学予防医学講座のスタッフが行っている、生活習慣病予防コホート研究にも触れていただきます。



伊賀市立上野総合市民病院

待遇		
身分	伊賀市職員（正規）	
給与	1年次：月額340,700円 賞与：2.8175ヶ月分 年収：約820～920万円 2年次：月額347,400円 賞与：4.30ヶ月分 年収：約870～970万円	
手当	扶養手当、住居手当、通勤手当、職務手当、 地域手当（基本給の16%）時間外勤務手当	
健康管理	健康診断年2回実施	
休暇	年次有給休暇（1年目：15日間 2年目：20日間） 夏季厚生休暇（5日）	
宿舎	有り	
医師賠償責任保険	病院において加入	
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・当直月4回程度 ・院内託児所有 	

◎病院情報は下記を参照◎

病院ホームページ：<http://www.cgh-iga.jp/>

臨床研修ページ：<http://www.cgh-iga.jp/?p=189>